

2018年度後期 大分大学 教員相互の授業参観科目（案）

■ 旦野原キャンパス

日付・期間	曜限	区分	科目名	授業担当教員・所属	教室・制限人数	授業の特徴・備考
11/29	木4	経済学部	ソーシャルイノベーション創出実践ワークショップ	仲本大輔ほか（教員9名） 社会イノベーション学科	経済学部201号教室 制限なし	複数教員が、9グループに分かれた約50名の学生を指導する。大分市観光課と、大分県異業種交流会から提示の課題による課題解決型授業。 講義のスケジュール上、11月末での実施を希望。
12/4	火3	理工学部	応用化学入門	井上高教 理工学部共創理工学応用化学コース	理工8号館107教室 制限なし	応用化学1年生向けのオムニバス講義。アクティブラーニング型の講義スタイルで行っている。
12/6	木2	理工学部	コミュニケーション実習	藤井弘也 教育学部	教養教育棟13号 制限なし	
12/19	水3	教養教育	インストラクショナルデザイン入門	鈴木雄清 高等教育開発センター	教養教育棟CALL教室 制限なし	学生は、各自のテーマで独学用教材（前提テスト、事前・事後テストを含む）を作成する。
1/8	火1	教養教育	カラダの見方・考え方	牧野治敏 高等教育開発センター	教養教育棟32号 制限なし	一方的な講義形式であるが、要所要所にクリッカーを使う。
1/23	水2	教養教育	学習意欲の心理学	鈴木雄清 高等教育開発センター	教養教育棟24号 若干名（座席僅少）	当該時間は、学生がこれまで受講してきた特徴的な授業を学習意欲の視点から分析する。
1/30	水3	理工学部	知能システム実験	賀川経夫 理工学部共創理工学知能情報システムコース	理工8号館6階ハードウェア実験室 6～8名程度	ロボットを用いた知的プログラミングの修得を目的とする。1/30は後期の最終講義日であり、班単位で作成したプログラム課題をポスター形式で発表する内容となっている。参観する教員には、積極的に質疑に参加していただきたい。

■ 挾間キャンパス

日付・期間	曜限	区分	科目名	担当教員・所属	教室・制限人数	授業の特徴・備考
12/1-1/31	-	医学部 医学科	法医学関係の科目を除くすべての科目	医学部医学科教員	-	法医学関係の科目を除くすべての科目について相互参観を基本的に可とする。
後期	(学科内で開示の別表参照)	医学部 看護学科	臨地実習科目 基礎看護学実習II 精神看護学実習 地域看護学実習 地域看護学実習（編入生） 成人看護学実習 母性看護学実習 小児看護学実習 老年看護学実習 在宅看護学実習	医学部看護学科教員	(学科内で開示の別表参照)	(学科内で開示の別表参照) ※参観は看護学科の教員のみを対象とし、申込と「報告書」は学科の方法に従う。
後期	水1・3、火1 (要確認)	医学部 看護学科	成人慢性期看護方法論 I	脇幸子 看護学科	看護学科棟221号講義室	2学年。 ※参観は看護学科の教員のみを対象とし、申込と「報告書」は学科の方法に従う。
後期	水1 (10/31-)	医学部 看護学科	成人急性期・回復期看護方法論	末弘理恵 看護学科	看護学科棟221号講義室	2学年。 ※参観は看護学科の教員のみを対象とし、申込と「報告書」は学科の方法に従う。
後期	木3-5 (10/25は3-4)	医学部 看護学科	災害看護論	末弘理恵 看護学科	看護学科棟221号講義室	3学年。 ※参観は看護学科の教員のみを対象とし、申込と「報告書」は学科の方法に従う。
10/10 10/19	3限 1・2限	医学部 看護学科	地域看護活動展開演習	井手知恵子（後藤奈穂） 看護学科	看護学科棟実習室	4学年。グループ発表と討議。家庭訪問事例：10/10の3限、保健事業事例：10/19の1,2限。 ※参観は看護学科の教員のみを対象とし、申込と「報告書」は学科の方法に従う。